

公共政策レポート

A4で4枚以内、7月27日期限

- この動画の最後のスライドに示すレポート課題のうち1つを選んで作成してください。
- 字数はA4版縦置き横書きで4枚以内（図表や参考文献リストも含めて4枚以内）。5枚以上あるものは採点対象外
- 様式は、別添している添付ファイルをダウンロードして、それを使ってください。ただし、提出はPDFファイルのみ受け付けます。
- ワードで文章を作成し、必ず提出前にPDF化して提出してください。ワードでの提出は受け付けません。
- 学部所定の「レポート表紙」はつけてください。
- **必ずMoodleに提出。**
メールで送ってきても無視します。
- **剽窃判定をします（引用は必ず出典を明記が必要）**
- **7月27日締切。40点満点。**
- **締切を過ぎると1日につき10点減点。4日後に提出されたものはどんなに優れていても0点。**
- WIFI環境のトラブル等一切考慮しません。リスク回避のため**7月26日まで**の提出を強く勧めます。

レポートの書き方について

- レポートの書き方については、「基礎演習」での教材のほか、次の大学のサイトが参考になります。引用の仕方、避けたい表現など。特に金沢大学のものはとてもいいと思います。
- 金沢大学
 - <https://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2015/01/tebiki2.pdf>
- 立命館大学
 - http://www.ritsumei.ac.jp/ir/ir-navi/common/pdf/technic/technic_text_01.pdf
- 立教大学
 - <https://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/fd/qo9edr0000005db-r-att/MasterofWriting.pdf>

「資料が手に入らない問題」の解決法

- 新聞記事（日経、読売、朝日、毎日、産経）は、すべて「学術情報検索」から入手可能。
（[リモートアクセス](#)可能）
- 雑誌
 - CiniiからPDFダウンロードできるものもある。
（学外からログイン）
 - 英語雑誌の多くは可能
 - 日本語雑誌は限りあり
- 各省庁のサイトに相当充実した資料あり
 - トップページだけでなく、審議会資料などに掘出物あり
- 公立図書館は、再開/予約すれば貸出可が多い。
- 千代田図書館本館/日比谷館
 - <https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/chiyoda/information/>
- 新宿区立図書館の場合
 - <https://www.library.shinjuku.tokyo.jp/news2/?id=416>
 - 貸出可能。ネット予約して受け取る方式。
 - 新宿は分館が多くあり、ネットで取寄るのがBest
- いずれも誰でも利用可能
- 近所の公立図書館をあたる

「レポート作成における出典の明記の必要性和剽窃について」 政経学部

- 1. 他者の著作から文章を直接的にそのまま引用したり、論述や議論を参照したり、あるいは用語やアイデアを借用する場合、引用・参照・借用した旨を明示する。
- 2. 他者の知見と自分の主張を区別するため利用した文献を参考文献一覧に挙げるだけではなく、**1つ1つの引用・参照・借用した箇所に対して厳密に（ページ数まで）出典を記す。**
- 引用は必ず「 」でくくってどこから引いたか示す。
- 3行以上に及ぶ場合はインデント（数文字下げ）して引用
- レポート課題の文字数（4頁）に対して、10行にもわたって引用するのは好ましくない。自分の言葉がない。

剽窃についての大学からの教示

- 政経学部
 - 「レポート作成における出典の明記の必要性和剽窃について」（政治経済学部）
 - <https://www.waseda.jp/fpse/pse/assets/uploads/2020/06/ec9cfb77865774f8d9a758b002dbecd4.pdf>
- 教育学部の剽窃の注意喚起—こちらの方が詳しい
 - 盗用・剽窃をしていませんか？ルールを守って「正しいレポート」を！
 - http://www.f.waseda.jp/moriya/PUBLIC_HTML/education/classes/infomath5/howtowritereports2012.pdf

適切な引用の例（内容の良否はここでは無視）

- 昨年のレポートの例を3つURLでアップしています。ダウンロードはできません。
- 正しく引用されている例
 - <https://wcms.waseda.jp/em/5eec75115b4f8>
- 正しく引用されている例2
 - <https://wcms.waseda.jp/em/5eec7699e87f3>
- 正しく引用されている例3
 - <https://wcms.waseda.jp/em/5eec71590955d>
- 1および2は頁脚注の中で引用を明記しています。3は文末脚注で引用を明記しています。どちらでも構いませんが、できれば、頁脚注にいただいた方が、読み手には優しいです。
- なお、参考文献は著書の場合は『 』、論文の場合は「 」でくくるのが一般的です。

レポート課題

次の①～⑤のうち1つ選んでレポートを作成してください。レポートタイトルは内容を表すものを各自でつけてください。（レポートには、別記「語句リスト」から少なくとも1つ（2つでも3つでも結構です）の用語を本文中に入れ、その用語に下線を引くこと。）

- ① 改正健康増進法の制定・実施過程について論述してください。
- ② 「鉄の三角同盟」について、公共政策の授業で取り上げたものの以外の事例を探して、それについて論述してください。
- ③ 新型コロナウイルスに対して、日本国政府はどのような公共政策を行ってきたか、（テーマが広いので何らかの側面に絞って）論述してください。
- ④ 新型コロナウイルスに対して、特定の自治体を取りあげ、どのような公共政策を行ってきたか、論述してください。
- ⑤ 「リフレーミング」に成功したとあなたが考える事例（授業で取り上げた[富山市LRT, 児童虐待, ゴミ屋敷, 少子化問題]以外）をあげ、なぜ成功と考えるのか、論述してください。

語句リスト：レポートの本文中に、次の語句群から1つ以上を挿入してください。選んだ語句は、レポート内では、下線を引いてください。

| | | |
|------------|---------|-----------|
| 足による投票 | ゴミ缶モデル | 内閣提出法案 |
| アリソン第2モデル | 実施のギャップ | 内閣法制局審査 |
| インクリメンタリズム | 集合行為問題 | 排除不可能性 |
| SOP | 生活保護 | 発生型問題 |
| NPM | 政策アジェンダ | 非決定権力 |
| 教訓導出 | 政策遺産 | フレーミング |
| 官僚組織形成モデル | 政策起業家 | 満足化モデル |
| 経路依存性 | 政策の窓 | 誘引 |
| 言説 | 第一線職員 | 融合型中央地方関係 |
| 公衆アジェンダ | 直接規制 | 予算編成過程 |
| 構造化 | 直接供給 | ロックイン効果 |